

幸せな家庭づくりを後押し——

明るい仲人さんが活躍する結婚相談所



株式会社 フェアレン 結婚相談所 フェアレン

栃木県宇都宮市東宿郷 2-3-3 宇都宮フロア 3F
URL : <http://www.fairlen.com/>



代表取締役 **矢野 昭浩**

×

ゲスト **布川 敏和**



専任の女性仲人が会員一人ひとりに寄り添い、様々なカップルを成婚へと導いている『結婚相談所 フェアレン』。本日は、数多くの幸せな家庭づくりに貢献してきた、同所を運営する『フェアレン』の矢野社長のもとを、タレントの布川敏和氏が訪問。お話を伺った。

——御社は結婚相談所を営んでいるようですが、矢野社長はずっとこの業界に携わってこられたのですか。

いえ、学業修了後は『日本道路公団』に入って高速道路のパトロールをしていました。その後は、知人の紹介から輸入雑貨関係の仕事を自営業で始め、およそ18年間、アメリカを中心に世界中を飛び回り、様々な経験をしましたね。

——そのような経歴をお持ちの社長が、何故現在の業界に？

海外で長く仕事をしていると、その分日本の良さを多く知ることができました。しかしその一方で、時代の流れと共に、少子高齢化が進む日本の将来に危機感を抱いたんです。日本は、高齢者に対するケアは手厚いですが、子育て世代や、子どもを望んでいる单身者にとってのケアが少なく感じます。より多くの方に幸せな結婚をしてもらい幸せな家庭を築いてほしい。そのためのサポートをしたいと思うようになり、全く未経験の業界でしたが、20年前に飛び込み、これまでに300組ほどをご成婚に導いてきました。

——300組ですか。それはとても多いですね！

当社の会員様は30代から始まり40・50代が中心なのですが、その年代の方々はある程度キャリアを積まれた方が多く、仕事に忙しくて出会いを求めて行動するために費やせる時間もなく、そもそも出会い自体も少ないんですね。結婚はお互いの人生を大きく左右するもの。人と人をつなぎ付ける大切な仕事ですから、私共は会員様のお宅を訪問し、親御さんともお話しして、お仕事についてもしっかり伺います。そこまで会員様のことを理解した上で、当社の仲人が責任を持って相性が合うと思った方をご紹介します、アドバイスや相談にもしっかり対応。まさに二人三脚で、カップル成立を目指しています。

——この業界では、婚活カウンセラーやアドバイザーという名をよく耳にしますが、御社では仲人さんが活躍されているのですか。

ええ。日本の主流がまだお見合い結婚だったころに、よくいたような世話好き

な仲人さん——当社ではそんな女性の仲人さんが多く活躍してくれています。当社の仲人さんには、表情だけでなく声も明るくする“笑声”を心がけてもらっており、皆ポジティブで明るく、親しみやすいので、会員様には何でもご相談していただければと思います。

——それは心強い。今後も、幸せな家庭づくりに尽力されることでしょうか。最後にこれからの目標をお聞かせ下さい。

現在は、ここ栃木・宇都宮の一店舗のみですが、来年には近県に数店舗、出店予定なんです。各店舗で連携を取っていき、より多くの出会いを提供していきたいですね。そうして幸せな家庭が誕生すれば、地方に若い人が増え、地域貢献につながるとも考えているんですよ。

そして何よりも、人々の背中を押してあげたい。結婚願望があるにもかかわらず、シングルマザーや離婚経験者、今まで長くお付き合いしてこられなかった方は、結婚に対して尻込みしてしまうケースがあると思います。そんな方々を当社のお世話を通じ、幸せに導いていきたいんです。

(取材 / 2018年11月)

After the Interview

「『フェアレン』さんでは、ご成婚された方々に、卒業の意味を込めて記念撮影とお花をお贈りしているみたいです。会員さんが減ると、正直利益が下がってしまうと思うんです。それでも、会社をあげて会員さんのご成婚を祝っている会社には、好感が持てますよね。これからも多くの人の幸せな家庭づくりに尽力されることでしょうか。応援していますよ」 布川敏和・談